

ロシア民族音楽の至宝 モスクワ・クアルテット

2013 東京公演

MOSCOW QUARTET CONCERTS
2013 in Tokyo

ロシア最高の民族楽器奏者たちのアンサンブル「モスクワ・クアルテット」。ロシア民謡ヒットメドレーをはじめ、クラシック音楽などでおなじみの曲目も民族楽器向けに編曲して演奏します。

奥深いロシア民族楽器の世界にふれる貴重なチャンスです。

この秋、ロシアの心を伝える民族楽器の豊かな世界と出会いませんか。



2013 年

11月12日(火) 午後7:00 開演

会場 江東区文化センター ホール

東京メトロ東西線 東陽町駅 1 番出口徒歩 5 分、開場 6:30

11月14日(木) 午後7:00 開演

会場 なかのZERO 小ホール

JR 中野駅南口徒歩 5 分、開場 6:30

主催 日本ユーラシア協会モスクワ・クアルテット東京実行委員会

後援 在日ロシア連邦大使館 ロシア連邦交流庁 アエロフロート・ロシア航空日本支社
日本のうたごえ全国協議会 日本・ロシア音楽家協会 音楽センター 合唱団白樺
歌声喫茶ともしび 日朝協会東京都連 東京 AALA / 協力 東京バラライカ・アンサンブル

全席自由

前 売

一般 3000円

学生(小学生～大学生) 2500円

日本ユーラシア協会会員 2700円

当 日 3500円

※当日券は空席がある場合のみ発売します。
未就学児童の同伴はご遠慮ください。

◆チケット販売・お問い合わせ先

日本ユーラシア協会

☎ 03-3429-8231

<http://jp-euras.org/>

モスクワ・クアルテット

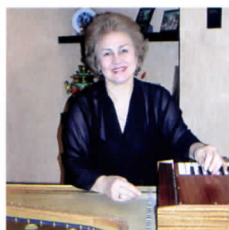
ロシア最高の民族楽器奏者によるアンサンブル「モスクワ・クアルテット」は、1997年に結成されました。ピックで弦をはじいて演奏する民族楽器ドムラで最良の演奏者として知られ、「ドムラキング」の異名を持つアレクサンドル・ツィガンコフ。その妻で、鍵盤を利用して弦を鳴らす民族楽器グースリの奏者インナ・シェフチェンコ。日本でもお馴染みの民族楽器バラライカの人間国宝級の奏者ヴァレリー・ザジーギン。その妻で、ピアニストのラリーサ・ゴートリブ。この2組の夫妻からなるクアルテット（4人組）です。彼らはソ連時代から優れた演奏者として知られており、モスクワ音楽院と並ぶロシア音楽教育の最高学府であるグネーシン音楽アカデミーで後進の指導に当たるとともに、世界各国で演奏活動を展開しています。日本でも2008年、大阪国際室内楽コンクール&フェスタでメニューイン金賞およびフォークロア特別賞を受賞するなど、高い評価を得ています。今回のコンサートでは、クアルテットでの演奏はもちろん、ツィガンコフ夫妻、ザジーギン夫妻のデュオ演奏、さらにツィガンコフとザジーギンによるデュオ演奏などを交えたプログラムとなっています。



アレクサンドル・ツィガンコフ（ドムラ）
1972年グネーシン音楽アカデミー卒業。若い頃から優れたドムラ奏者として国際的に高い評価を受け、ロシア人民芸術家の称号を持つ。また、民族音楽のテレビ番組の司会としても、国民に親しまれている。作曲家でもあり、今回も彼の作品がいくつか演奏される。



ヴァレリー・ザジーギン（バラライカ）
1971年グネーシン音楽アカデミー卒業。ネチエボレンコ教授に師事し、全ロシア民族楽器演奏コンクールで優勝するなど、その豊かな音色の演奏は高い評価を受けている。ロシア人民芸術家。ロシア内外で演奏活動を展開するとともに、後進の指導にも力を注いでいる。



インナ・シェフチェンコ（グースリ）
グネーシン音楽アカデミー卒業。ツィガンコフとの結婚を機にデュオを結成し、30年以上にわたり、ロシア内外で数多くのコンサートを行い、好評を博している。もともとピアニストであるが、ロシア民族楽器グースリのすぐれた奏者でもある。ロシア功労芸術家。



ラリーサ・ゴートリブ（ピアノ）
グネーシン音楽アカデミー卒業。夫ザジーギンとのデュオのほか、民族楽器演奏家の優れた伴奏家として、数多くのコンサートに参加する。ロシアの民族楽器コンクールで入賞する若手演奏家で、彼女の絶妙なピアノ伴奏に助けられた者も多いという。ロシア功労芸術家。

演奏予定曲目

江東会場（11/12 火）

第1部（両会場共通）

G・ロッシーニ：オペラ「セビーリャの理髪師」序曲（編曲 V・ザジーギン）／P・サラサーテ：G・ビゼーのオペラ「カルメン」の主題による幻想曲から「間奏曲」と「ハバネラ」／P・チャイコフスキー：ピアノ組曲「四季」（Op.37b）から「秋の歌」（10月）、「トロイカで」（11月）／A・ドヴォルザーク「ユーモレスク」（ピアノ曲集 Op.101 から）／J・S・バッハ「ガヴォット」（「チェロ組曲第6番」BWV1012 から）／マヌエル・デ・ファリャ「スペインの踊り」／S・ラフマニノフ「エレジー」（ピアノ曲 Op.3-1）／S・ラフマニノフ「イタリアのポルカ」（ピアノ曲、作品番号なし）

第2部

N・ブダーシキン：有名なロシアの歌「一週間」「トロイカ」の主題による幻想曲／A・アリャーピエフ H・ヴュータン「ナイチンゲール（うぐいす）」／宮城道雄「春の海」／A・ツィガンコフ：二つのロシアの歌「なぜあなたを知ってしまったのでしょうか」「私の玄関口」の主題による変奏曲／G・スヴィリドフ：A・ブーシキンの短編「吹雪」への音楽から「ロマンス」／A・ツィガンコフ「序奏とチャルダッシュ」／「ロシア土産」（ロシアのポピュラーソングのメドレー）

第2部

N・ブダーシキン：有名なロシアの歌「一週間」「トロイカ」の主題による幻想曲／A・ツィガンコフ「ツーステップ」（舞曲）／P・ネチエボレンコ：ロシア民謡「刻一刻と日は過ぎて」／A・シャロフ：ロシア民謡「ヴァーレンキ（フェルトの長靴）」／A・ツィガンコフ：ロシア民謡「ムーロム街道」の主題によるワルツ／A・ツィガンコフ：ジプシーの旋律による変奏曲「マール・ジャンチャ（踊れ、ジプシー娘）」／ロシア民謡「街のざわめきも聞こえず」、「行商人」／「ロシア土産」（ロシアのポピュラーソングのメドレー）

